

生体計測システム

MOD-002 取扱説明書



生体計測システム MOD-002 取扱説明書

*****はじめにお読みください。

安全にお使いいただくためにー

本モデルをお使いいただく際には、次の点に注意して安全にお使いください。

- 本モデルは、据置仕様の発汗計です。計測中や持ち運びの際の落下に注意をして下さい。万一落下事故によりケガをされた場合、弊社では責任を負うことができません。
- 本モデル使用中に異常な動作をした場合には、速やかに電源をOFFにして使用を中止して、お求めの販売代理店あるいは弊社までご連絡をお願いします。
- 本モデルの使用は、装置仕様範囲内で行ってください。万一装置仕様範囲をこえた条件でのご使用、あるいは装置の改造により使用された場合の不具合や事故について弊社では責任を負うことができません。

はじめにー

この度は、生体計測システム[型:MOD-002]をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本モデルは、当社発汗計による発汗計測をサポートする発汗計測・解析システムです。本システムを使用することで簡便で高精度の発汗計測が可能となります。

医学・生理人類学・人間工学・心理学・家政学・運動など発汗の定量計測にご活用いただけます。

梱包物をご確認くださいー

本モデルには、以下の梱包物が納められています。

- | | |
|------------|---------------|
| ● AD 変換器 | 1 |
| ● AC アダプタ | 1 |
| ● USB ケーブル | 1 |
| ● BNC ケーブル | 4 (8CH の場合は8) |
| ● 取扱説明書 | 1 |
| ● 製品保証書 | 1 |

* ご確認の際に、梱包物に不足がありましたら、お求めの販売代理店あるいは弊社にお知らせください。

目次一

ご使用いただく前に一

ご使用いただく前に、この取扱説明書に記載された内容についてご不明な箇所は販売代理店または弊社までご確認ください。

1. システム構成

2. AD 変換器

- 装置概観と各部の名称
- AD 変換器ドライバのインストール

3. 生体計測ソフトウェア

- 生体計測ソフトウェアのインストール
- 計測編
- 解析編

4. その他

- 使用上の注意
- お願い

1. システム構成

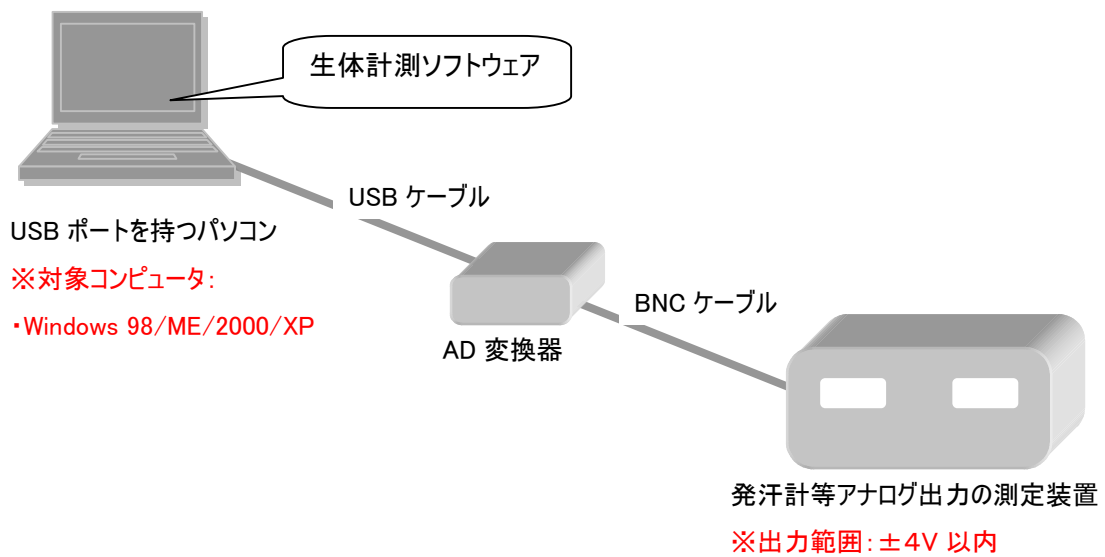
本システムは当社の発汗計（もしくはその他のアナログ出力の計測装置）の出力値を AD 変換器に取り込み、生体計測ソフトウェアによるパソコンとの通信により、リアルタイムな計測とデータの解析を可能にするものです。

[対象コンピュータ]

Windows 98/ME/2000/XP で USB ポートを持つもの

[対象測定器]

出力範囲が±4V のもの



2. AD 変換器

➤ 装置概観と各部の名称

a) フロントパネル



①電源スイッチ

b) リアパネル



②電源

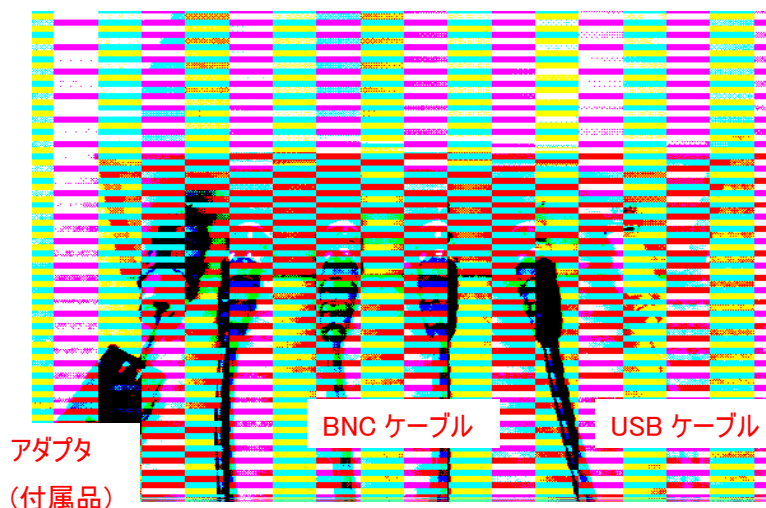
③BNC コネクタ

④USB コネクタ

➤ 使い方

- ① 本体に各ケーブルを接続します。

[接続例]



- ② アダプタをコンセントにさし、電源スイッチを POWER ON にします。

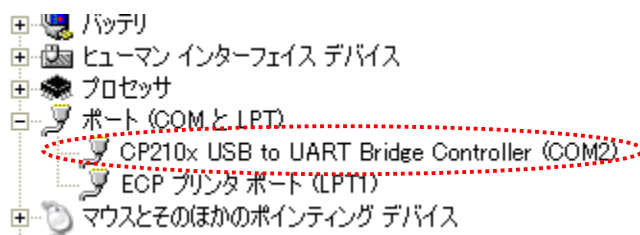
ブザーが鳴り、スイッチが緑色に点灯します。

※アダプタは必ず本体付属品をご使用下さい。付属品以外のものを使用した場合、故障の原因となります。

- ③ USB ケーブルをパソコンに接続します。

パソコンに自動認識され、使用可能になります。

※パソコンに認識された場合、デバイスマネージャに下図のような項目が追加されます。



※ご使用前には、ドライバのインストールが必要です。詳細につきましては AD 変換器ドライバのインストールをご覧ください。

- ④ 本体と当社発汗計等のアナログ出力の測定装置を BNC ケーブルで接続します。

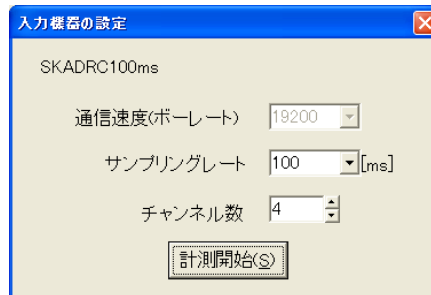
- ⑤ 生体計測ソフトウェア Mod-002 を立ち上げます。



- ⑥ データの記録をクリックします。

- ⑦ 測定準備をクリックします。

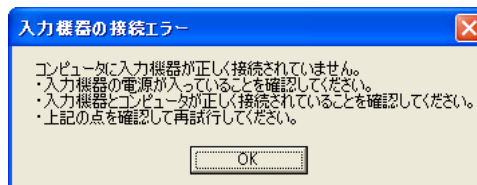
※正しく接続されている場合、下図のようなウィンドウが表示されます。



※生体計測ソフトウェアの使用方法は3. 生体計測ソフトウェアをご参照下さい。

※下記のメッセージが表示される時、以下の事項を確認してください。

- ・本体の電源が入っているか
- ・ドライバのインストールが確実に実行されているか
- ・USB ケーブルの接続が確実に実行されているか
(ドライバのインストールが確実に実行されており、USB ケーブルが接続された場合、③のようにデバイスマネージャに CP210x USB to UART Bridge Controller (COM x) が追加されます。デバイスマネージャを開き、確認してください。)
- ・COM ポートの設定が正確か
(生体計測ソフトウェアは COM1～COM4 までしか認識しません。それ以外の場合は、COM ポートの設定を変更してください。(AD 変換器ドライバのインストール参照))

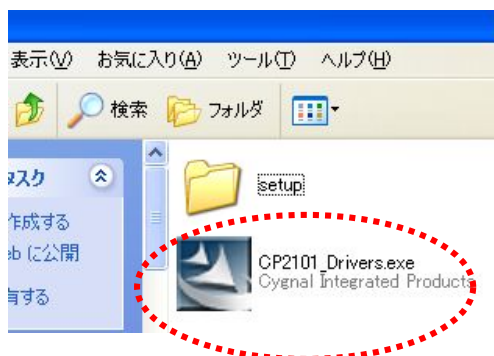


※チャンネル数が0と表示される場合、コンピュータの全てのアプリケーションを終了し、再起動して、最初からやり直してください。

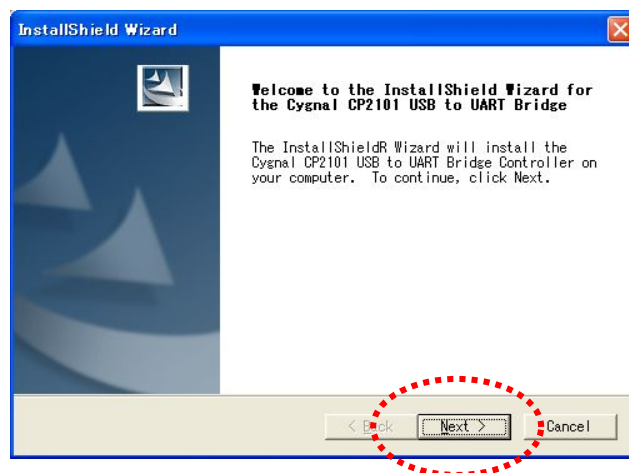
➤ AD 変換器ドライバのインストール

【ドライバインストール方法】

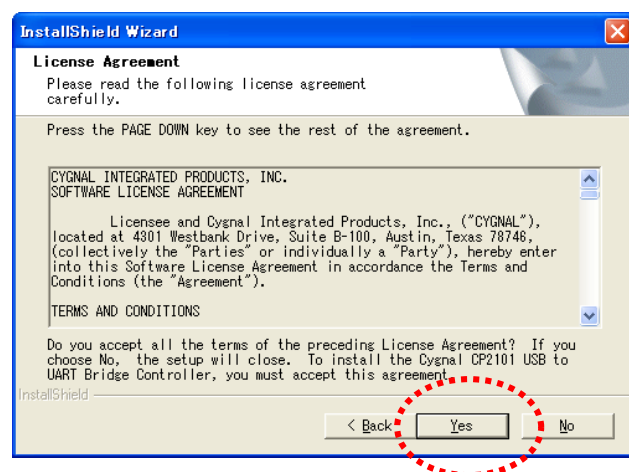
- ① 付属の CD をパソコンに入れ、CP2101_Drivers.exe を起動します。



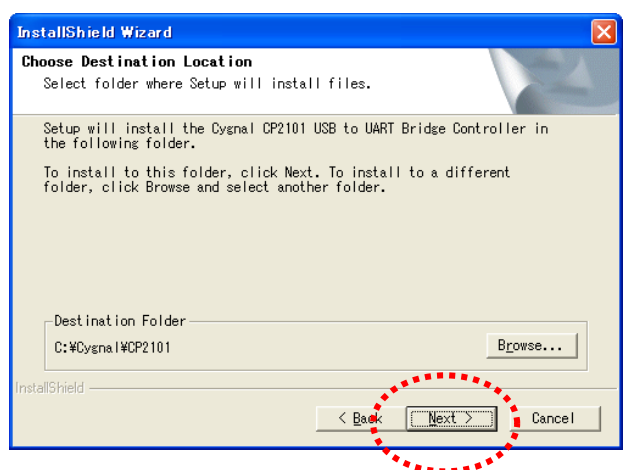
- ② Next をクリックします。



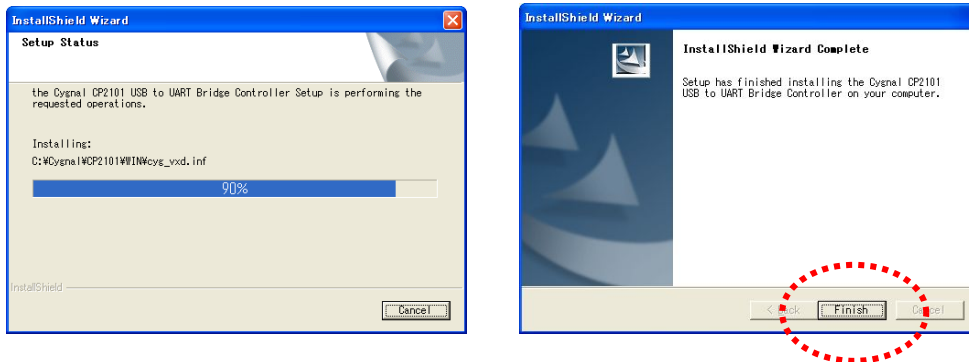
- ③ Yes をクリックします。



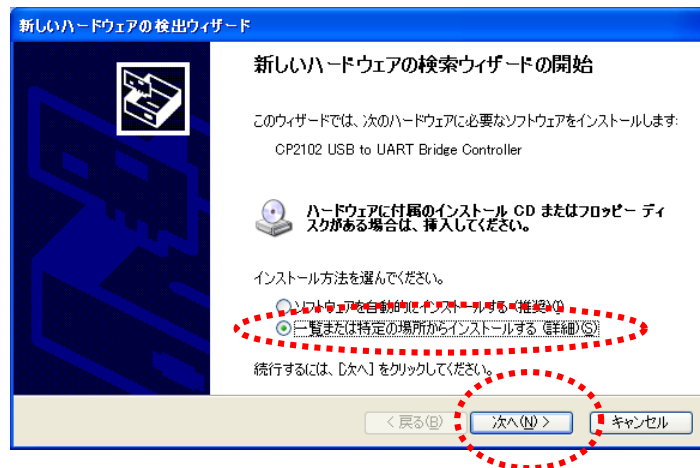
- ④ Next をクリックします。



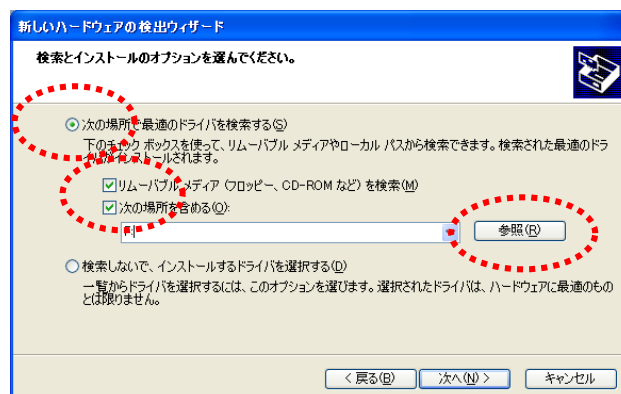
- ⑤ ドライバがインストールされます。Finish をクリックします。



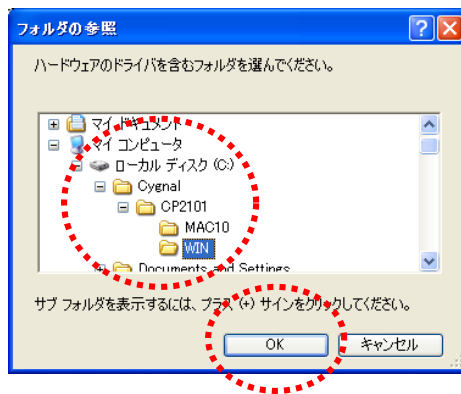
- ⑥ 本体とパソコンを USB ケーブルで接続します。(このとき本体電源を入れる必要はありません。)
- ⑦ 下図のようなメッセージが表示されます。一覧または特定の場所からインストールする(詳細)を選択し、次へをクリックします。



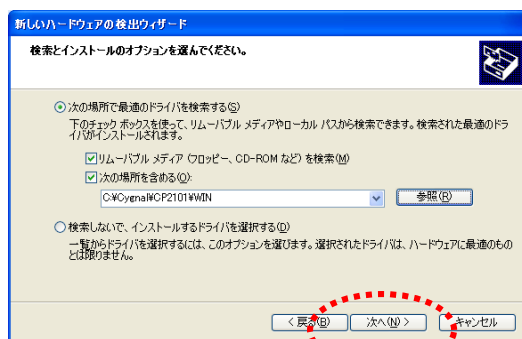
- ⑧ 次の場所で最適なドライバを検索する(S)を選択し、次の場所を含めるにチェックをいれ、参照をクリックします。



- ⑨ Cドライブ内の¥Cygna¥CP2101¥WINを選択し、OKをクリックします。



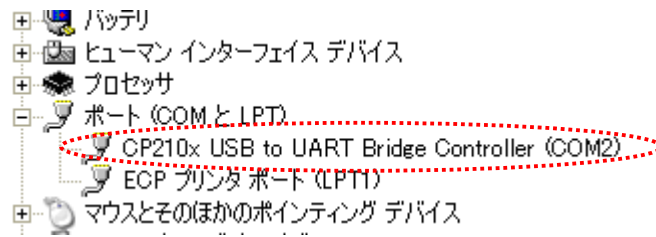
⑩ 次にをクリックします。コンピュータがドライバを検索し、インストールを行います。



⑪ 完了をクリックします。

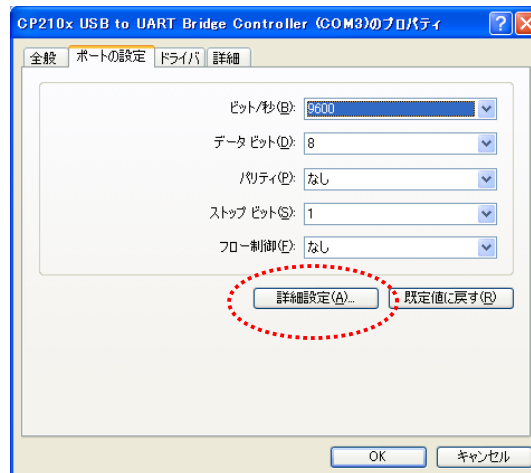


⑫ デバイスマネージャを開き、CP210x USB to UART Bridge Controller が追加されたことを確認します。CP210x USB to UART Bridge Controller が COM1～COM4 以外になっている場合、ポートの設定を変更する必要があります。

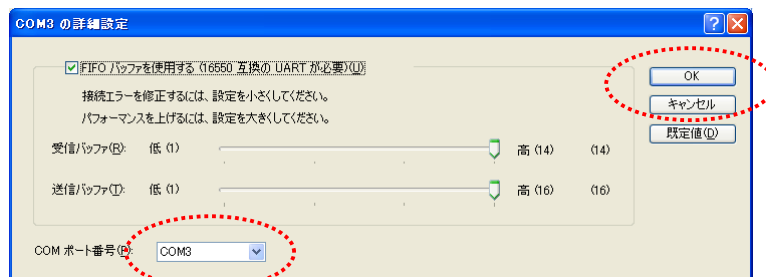


[COM ポートの設定方法]

- ① デバイスマネージャを開き、CP210x USB to UART Bridge Controller(COMx)をダブルクリックします。
- ② ポートの設定をクリックし、詳細設定をクリックします。



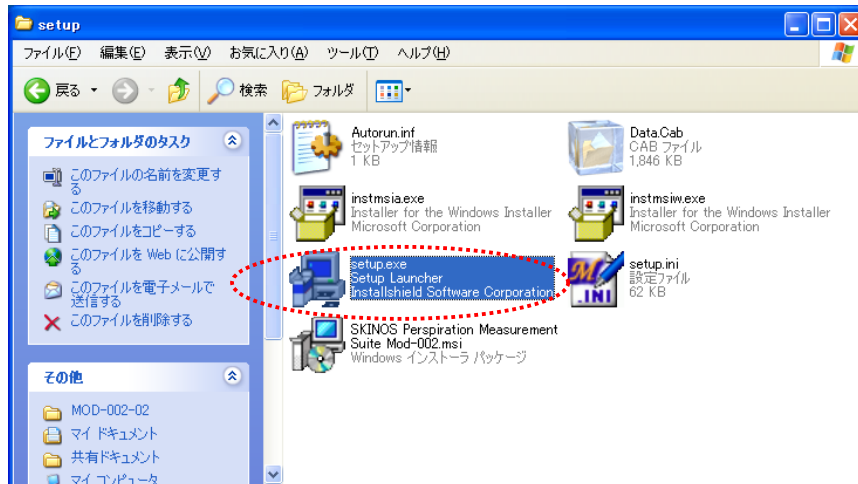
- ③ COM ポート番号を COM1～COM4のいずれかに変更し、OK をクリックします。



3. 生体計測ソフトウェア

➤ 生体計測ソフトウェアのインストール

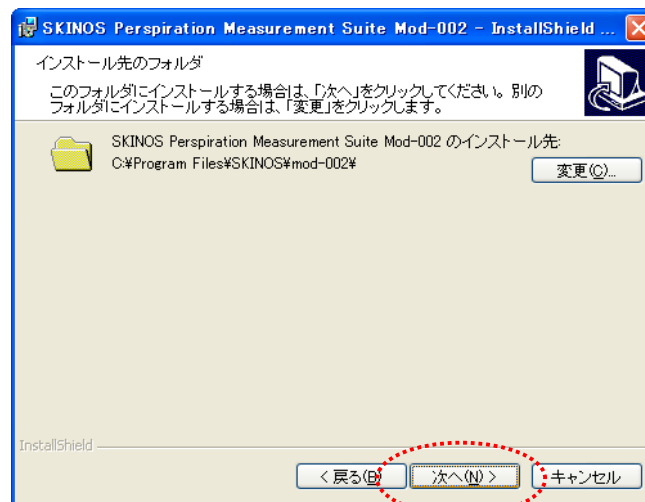
- ① 付属の CD をパソコンに入れ、setup フォルダ内 setup.exe を起動します。



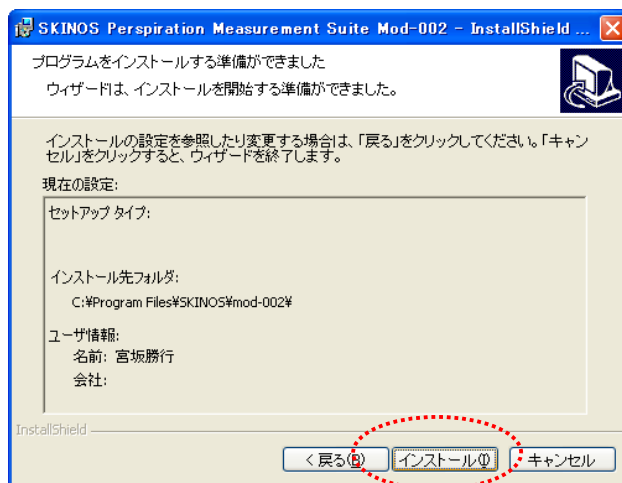
② 次へをクリックします。



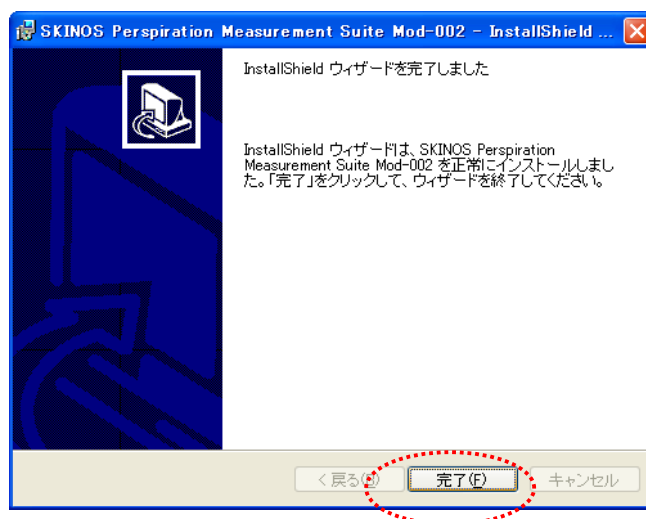
③ 次へをクリックします。



④ インストールをクリックします。



⑤ インストールが行われます。下図のメッセージが表示されたら完了をクリックします。



➤ 計測編

生体計測ソフトウェア取扱説明書 計測編 をご参照下さい。

➤ 解析編

生体計測ソフトウェア取扱説明書 解析編 をご参照下さい。

4. その他

➤ 使用上の注意

操作の手順は前記の通りですが、ご使用にあたっての注意点をご説明します。

禁止項目

- ① **機器の分解はこれを禁止します。**機器内には大電流が流れている箇所がありますので事故の原因となり危険です。万一、お客様において機器の分解や仕様変更を実施したことが原因で発生した事故について、弊社では責任を負うことができません。
- ① 使用保証範囲以外の条件で装置を駆動し、計測を実施することで生じた装置の不具合や故障についても弊社では責任を負うことができません。
- ② 解析ソフトウェアは、ユーザ専用で作成しております。**不正コピーはこれを禁止します。**

製造発売元

株式会社 西澤電機計器製作所

〒389-0601 長野県埴科郡坂城町坂城6249

TEL:0268-82-2900 FAX:0268-82-1730

<http://www.skinos.co.jp> E-mail : info@skinos.co.jp